

愛媛県砥部町

補正予算の概要

補正予算の内容をお知らせします。

なお、端数処理の関係で数値と合計が一致しない場合があります。

作成 総務課
令和4年9月6日提出

第1 予算規模

単位：千円

内 容	4年度			前年度	増減額 C－D	増減率 E/D×100
	現計予算 (A)	9月補正 (B)	合計 (C)	9月補正後 累計額 (D)		
一般会計	8,703,200	460,838	9,164,038	8,394,137	769,901	9.2%
特別会計の計	5,177,936	57,942	5,235,878	5,276,070	△ 40,192	△ 0.8%
国民健康保険事業特別会計	2,414,817	1,506	2,416,323	2,320,826	95,497	4.1%
事業勘定	2,361,028	26	2,361,054	2,265,396	95,658	4.2%
直営診療施設勘定	53,789	1,480	55,269	55,430	△ 161	△ 0.3%
後期高齢者医療特別会計	337,847		337,847	299,725	38,122	12.7%
介護保険事業特別会計	2,336,103	55,666	2,391,769	2,452,401	△ 60,632	△ 2.5%
保険事業勘定	2,293,302	55,551	2,348,853	2,409,425	△ 60,572	△ 2.5%
介護サービス事業勘定	42,801	115	42,916	42,976	△ 60	△ 0.1%
とべの館特別会計	34,543		34,543	33,658	885	2.6%
とべ温泉特別会計	54,626	770	55,396	51,878	3,518	6.8%
農業集落排水特別会計				35,633	△ 35,633	皆減
浄化槽特別会計				81,949	△ 81,949	皆減
企業会計の計	1,744,911	3,821	1,748,732	1,781,523	△ 32,791	△ 1.8%
下水道事業会計	1,002,723	△ 10,521	992,202	801,713	190,489	23.8%
公共下水道事業	852,770	1,831	854,601	801,713	52,888	6.6%
収益的支出	341,333	2,378	343,711	305,417	38,294	12.5%
資本的支出	511,437	△ 547	510,890	496,296	14,594	2.9%
農業集落排水事業	42,570	896	43,466		43,466	皆増
収益的支出	29,910	82	29,992		29,992	皆増
資本的支出	12,660	814	13,474		13,474	皆増
浄化槽事業	107,383	△ 13,248	94,135		94,135	皆増
収益的支出	107,342	△ 13,248	94,094		94,094	皆増
資本的支出	41		41		41	皆増
水道事業会計	742,188	14,342	756,530	979,810	△ 223,280	△ 22.8%
収益的支出	314,691	13,042	327,733	315,888	11,845	3.7%
資本的支出	427,497	1,300	428,797	663,922	△ 235,125	△ 35.4%
合計	15,626,047	522,601	16,148,648	15,451,730	696,918	4.5%

第2 一般会計補正予算（第3号）

1 歳入歳出補正

4 億 6,083 万 8 千円追加し、累計 91 億 6,403 万 8 千円となりました。

歳出補正の内容は以下のとおりです。

（全般的事項）

一般会計の人件費（特別職）補正 39 万 5 千円の増額

- ・職員手当等 30 万 8 千円の増額
- ・共済費 8 万 7 千円の増額

一般会計の人件費（一般職）補正 915 万 9 千円の減額

- ・給料 336 万 3 千円の減額
- ・職員手当等 508 万 9 千円の減額
- ・共済費 70 万 7 千円の減額

一般会計の人件費（会計年度任用職）補正 2,773 万円の増額

- ・報酬 364 万円の増額
- ・給料 219 万 7 千円の減額
- ・職員手当等 20 万円の減額
- ・共済費 2,648 万 7 千円の増額

次の事業で財源組替を行いました。

単位:千円												
款	項	目	細目	事業名	予算現額	組替額	財 源 内 訳				備 考	
							国支出金	県支出金	その他	一般財源		
9	1	4	1	防災総務費	9,226	2,500	予算現額	10	0	18	9,198	一般財源を減額し、 国の社会資本整備総合交付金を増額
							補正後	2,510	0	18	6,698	
							増 減	2,500	0	0	△ 2,500	
7	1	2	1	商工業振興費	129,483	11,250	予算現額	0	0	7,500	121,983	一般財源を減額し、 県のえひめ消費活性化支援事業補助金を増額
							補正後	0	44,500	7,500	77,483	
							増 減	0	44,500	0	△ 44,500	
合計					138,709	13,750		2,500	44,500	0	△ 47,000	

※予算現額は、9 月補正前の額です。

発電にかかる燃料単価高騰に伴う高圧電気料金の値上げにより、高圧受電設備を設置する施設の電気代に不足が見込まれるため、下記の科目で光熱水費を追加しました。

燃料価格高騰に伴う電気料金値上げ対応

単位:千円

科 目				光熱水費 現計予算	補正額	補正後 光熱水費	備 考
款	項	目	施設名				
2	1	5	1 庁舎	5,882	828	6,710	
3	1	1	3 総合福祉センターはらまち	1,097	94	1,191	
3	1	4	1 高齢者生活福祉センター	2,373	266	2,639	
3	1	4	4 砥部老人憩いの家	730	22	752	
3	2	2	3 麻生保育所	3,852	332	4,184	
3	2	3	2 麻生児童館	699	60	759	
10	2	1	1 麻生小学校	6,113	440	6,553	
10	2	1	2 宮内小学校	4,398	410	4,808	
10	2	1	3 砥部小学校	4,464	400	4,864	
10	2	1	6 広田小学校	1,524	144	1,668	
10	3	1	1 砥部中学校	9,619	1,108	10,727	
10	5	4	1 中央公民館	4,920	1,835	6,755	
10	5	4	2 ひろた交流センター	1,092	95	1,187	
10	5	5	1 坂村真民記念館	1,415	167	1,582	
10	6	2	1 体育施設費	2,156	19	2,175	
10	6	3	1 給食センター	18,879	2,039	20,918	
1	1	1	1 国保診療所	573	50	623	国民健康保険特別会計
1	1	2	1 浄化センター	13,304	1,721	15,025	下水道事業会計
1	1	1	1 第3・第4水源地	21,997	3,235	25,232	水道事業会計
1	1	2	1 川井ポンプ場	19,919	1,565	21,484	水道事業会計
合 計				125,006	14,830	139,836	

新型コロナウイルス感染症対策として、下記施設のトイレ手洗い場等に自動水栓設備を整備します。下記の科目で工事請負費を追加しました。

自動水栓設備整備内訳

単位:千円

科 目					設置数	補正額	備 考
款	項	目	細目	名 称			
3	1	4	1	高齢者生活福祉センター	1	110	
3	1	4	3	老人福祉センター	6	660	
3	1	4	4	広田老人憩いの家	2	220	
3	1	4	5	老人生きがいの家	2	220	
3	2	2	3	麻生保育所	9	990	
3	2	2	5	広田保育所	5	550	
3	2	6	1	砥部こども園	10	1,100	
10	4	1	2	宮内幼稚園	13	1,430	
4	2	2	2	美化センター	2	220	
6	1	2	3	ふるさと生活館(公衆トイレ含む)	5	550	
6	2	1	2	こぶしの家	3	330	
7	1	2	1	商工会館	3	550	便器改修を含む
7	1	4	3	農村工芸体験館	5	550	
7	1	4	4	交流ふるさと研修の宿	10	1,100	
7	1	4	5	峡の館	4	440	
7	1	5	1	陶芸創作館	5	550	
8	4	4	1	金毘羅山公園	1	110	
				銚子ダム公園	4	440	
				赤坂泉公園	2	220	
				砥部町民イベント広場	4	440	
				水満田古墳公園	2	220	
				長曽池公園	3	330	
10	1	3	1	山村留学センター	4	440	
10	6	3	1	給食センター	6	660	
10	5	4	1	千里地区公民館	4	440	
10	6	2	1	陶街道ゆとり公園	18	1,980	
				田ノ浦町民広場	2	220	
				ひろた町民グラウンド	2	220	
				玉谷町民体育館	3	330	
				高市町民体育館	3	330	
1	1	1	1	国保診療所	13	1,430	国民健康保険特別会計
1	1	1	1	とべ温泉	7	770	とべ温泉特別会計
1	1	2	1	浄化センター	5	550	下水道事業会計
合 計					168	18,700	

1 款 議会費 70 万 1 千円の減額（累計 1 億 422 万 6 千円）

○人件費 70 万 1 千円を減額しました。

2 款 総務費 2,934 万 2 千円の増額（累計 10 億 3,268 万 1 千円）

○人件費 2,241 万 6 千円を増額しました。

<総務管理費関係>

○円安及びロシアのウクライナ侵攻に端を発した世界情勢不安等に伴う輸送網の混乱・輸送コスト増等による建築資材等の不足・高騰により、庁舎非常用発電機増設工事費に不足が見込まれるため、建設工事費 154 万 5 千円を追加しました。

○山並区にある町有地内の支障木を伐採します。補修工事費 41 万 5 千円を追加しました。

○集会所のシロアリ被害箇所の修繕を行う外山区と、有線放送設備の難聴区域を解消するためにスピーカーの増設を行う北川毛区に対し補助を行います。集会所整備事業費補助金 156 万 7 千円を追加しました。(補助率 1/2)

集会所整備事業費補助金内訳			単位:千円
内容	事業費	補助率	補正額
外山区集会所シロアリ被害箇所修繕 (掃き出しサッシ取替、和室及び廊下修繕工事)	1,739	1/2	869
北川毛区有線放送設備スピーカー増設 (専用柱1本、スピーカー2台、架線工事)	1,397	1/2	698
合 計			1,567

○移住に興味のある都市住民に対し、本町への移住促進及び地域おこし協力隊の勧誘を図るため、県及びまつやま圏域が主催し東京・大阪で開催される移住フェアに参加します。旅費 50 万 8 千円を追加しました。

<徴税费関係>

○前年度の予定申告により納付された法人町民税の予定法人税割額と、今年度の確定申告による確定法人税割額との差額 197 万 7 千円を過誤納還付金として追加しました。

3 款 民生費 1 億 4,482 万 7 千円の増額 (累計 35 億 6,029 万 1 千円)

○人件費 169 万 3 千円を増額しました。

<社会福祉費関係>

○障がい者の社会参加を促進するため、町内の障がい者を対象とした研修旅行を実施します。引率する職員の日当及びバスの借上料 10 万 4 千円を追加しました。

○高齢者福祉計画及び第 9 期介護保険事業計画策定の基礎資料とするため、町内の 65 歳以上の要支援・要介護認定を受けていない方 2,000 人を対象にアンケート調査を行います。通信運搬費 43 万 3 千円を追加しました。

○国民健康保険事業特別会計に計上している人件費補正に充てるため国民健康保険事業特別会計(事業勘定)への繰出金 2 万 6 千円を追加しました。

○発電にかかる燃料単価高騰に伴う電気料金の値上げにより、国保診療所電気代に不足が見込まれるため、国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)への繰出金 5 万円を追加しました。

○新型コロナウイルス感染症対策として、国保診療所トイレ手洗い等を自動水栓化します。工事費に充てるため、国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)への繰出金 143 万

円を追加しました。

○町内の認知症高齢者グループホームの大規模改修を支援します。地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 773 万円を追加しました。

※全額、国の地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を充当します。

○介護保険事業特別会計の人件費補正に伴い、介護保険事業特別会計（保険事業勘定）への繰出金 174 万 6 千円を減額しました。

<児童福祉費関係>

○宮内地区へ民間保育所を誘致するための用地造成工事を行います。造成工事で設置する擁壁の建築確認申請に係る費用を併せた関係経費 3,828 万 2 千円を追加しました。

民間保育所誘致用地造成工事費用内訳 単位:千円

項 目	補 正 額	備 考
役務費	24	建築物確認申請手数料 11 建築物完了検査手数料 13
建設工事費	38,258	保育所誘致用地造成工事
合 計	38,282	

○10 月から産婦検診が公費化され、事後フォローとして位置付けられる産後ケア事業について、対象者の増加が見込まれるため、委託料 7 万 2 千円を追加しました。

○令和 3 年度子育て世帯への臨時特別給付金事業費補助金（国費）について、令和 3 年度の事業実績が、補助金受入済額を下回ったため返還します。返還金 75 万円を追加しました。

○寄付を受けた「JA えひめ中央宮内集荷場」の既存施設を解体します。解体工事費ほか関係経費 8,819 万 8 千円を追加しました。

JAえひめ中央宮内集荷場解体工事関係経費内訳 単位:千円

項 目	補 正 額	備 考
委託料	605	工事監理業務委託
建設工事費	87,593	解体工事
合 計	88,198	

○子育て支援センターに配属されている会計年度任用職員がフルタイムからパートタイムへ変更となったため、予算を組み替えます。人件費 79 万 3 千円を減額しました。

○現在、中学生までを助成対象としている児童医療費助成について、対象を高校生まで拡大します。扶助費ほか関係経費 311 万 5 千円を追加しました。

児童医療費助成事業費内訳 単位:千円

項 目	補 正 額	備 考
需用費	261	印刷製本費(受給者証3,000枚、封筒3,000枚)
役務費	284	郵送料 270 審査支払手数料 14
委託料	1,452	システム改修委託料
扶助費	1,118	医療費助成
合 計	3,115	

4 款 衛生費 5,023 万円の増額（累計 10 億 1,359 万 8 千円）

○人件費 50 万 4 千円を追加しました。

<上水道費関係>

○コロナ禍における物価高騰対策として、6 か月分（10 月から 3 月請求分）の水道基本料金を免除します。免除に伴う減収分補填及び料金システム改修負担金として、水道事業会計への負担金 4,950 万 6 千円を追加しました。

6 款 農林水産業費 8,075 万 5 千円の増額（累計 3 億 3,728 万 9 千円）

○人件費 5 万 8 千円を減額しました。

<農地費関係>

○県営事業である「農地中間管理機構関連農地整備事業」による園地造成の実施に伴い、国の補助対象外である山林と耕作放棄地の支障となる雑木を伐採します。委託料 2,000 万円を追加しました。

<農業費関係>

○果樹等の産地化を推進するため、農業団体が奨励する優良品種の苗木等の購入に対し補助を行います。奨励果樹等育成対策事業費補助金 411 万 2 千円を追加しました。

○果実の品質向上対策として、マルチ栽培を推進するための資材の購入に対し補助を行います。マルチ栽培推進事業費補助金 189 万 6 千円を追加しました。

○原油価格や物価高騰の影響を受けている農業者に対し、園芸用施設の加温設備に使用する燃料費や肥料購入費の一部を助成し、経営の負担軽減を図ります。施設園芸原油価格高騰対策支援事業費補助金 3,145 万円及び農業肥料価格高騰対策支援事業費補助金 1,861 万 2 千円を追加しました。

○新規就農者の経営発展のため、機械や施設等の導入に係る経費の一部を支援します。新規就農総合支援事業費補助金 375 万円を追加しました。（補助率 3/4）

※全額、県の経営発展支援事業費補助金を充当します。

○豚肉の安定供給を支援するため、豚熱ワクチン接種費用の一部を助成します。豚熱ワクチン接種事業費補助金 115 万 3 千円を追加しました。

○新規就農者の減及び支援制度の変更に伴い不用となった予算を組み替えます。新規就農者育成総合対策交付金 268 万 4 千円を減額しました。

※財源として充当していた、県の新規就農者経営発展支援金 84 万円及び借入金償還助成金 79 万 8 千円を減額しました。

○総津地区農業集落排水施設の流量調整槽水位計が故障したため取り替えます。取替工事費に充てるため、下水道事業会計への繰出金 81 万 4 千円を追加しました。

○放置竹林対策として、「乾たけのこ」生産体制の構築、生産量の確保・増産を支援し、農林家の所得向上と農山村地域の地域活性化を図ります。乾たけのこ生産基盤整備事業費補助

金 3 万 7 千円を追加しました。

- 原油価格や物価高騰の影響を受けている林業者に対し、燃料費の一部を助成し、経営の負担軽減を図ります。林業関係団体原油高騰対策支援事業費補助金 79 万 3 千円を追加しました。

7 款 商工費 7,286 万円の増額（累計 3 億 7,305 万 4 千円）

- 人件費 31 万 6 千円を増額しました。

- 財源組替 4,450 万円

<商工業振興費関係>

- 新型コロナウイルス感染症の影響長期化、物価高騰による収益悪化など、大きな影響を受けている中小企業者等の経営安定並びに事業の継続を図るため、応援金を給付します。印刷製本費ほか関係経費 2,009 万 5 千円を追加しました。

砥部町版応援金関係経費内訳		単位:千円
項 目	補 正 額	備 考
需用費	76	印刷製本費(周知チラシ6,000枚)
役務費	19	手数料(チラシ新聞折込)
補助金	20,000	応援金50,000円×400社
合 計	20,095	

- 新型コロナウイルス感染症の急速な再拡大、原油・原材料価格の高騰により厳しい経営環境におかれている会員の経営安定、事業継続並びに組織の強化を図るため商工会が緊急的に実施する給付事業へ補助を行います。商工業振興事業交付金 4,036 万 8 千円を追加しました。

<砥部焼振興費関係>

- コロナ禍における社会経済活動の再開に向けたイベント開催、行動制限の緩和に伴いパンフレット「砥部焼窯元めぐり帖」の需要が回復し在庫不足が見込まれるため、2 万部増刷します。印刷製本費 71 万 5 千円を追加しました。

- 新型コロナウイルス感染症の急速な再拡大、原油・原材料価格の高騰により厳しい経営環境におかれている組合員の経営安定、事業継続並びに組織の強化を図るため砥部焼協同組合が緊急的に実施する給付事業へ補助を行います。砥部焼振興事業交付金 494 万 5 千円を追加しました。

<観光費関係>

- コロナ禍における社会経済活動の再開に向けたイベント開催、行動制限の緩和に伴い総合観光パンフレット「とべ陶街道をゆく」の需要が回復し在庫不足が見込まれるため、2 万部増刷します。印刷製本費 201 万 3 千円を追加しました。

- 新型コロナウイルス感染症対策として、とべ温泉トイレ手洗い等を自動水栓化します。工事費に充てるため、とべ温泉特別会計への繰出金 77 万円を追加しました。

○交流ふるさと研修の宿の空調機が故障したため交換します。工事請負費 44 万 8 千円を追加しました。

8 款 土木費 4,531 万 1 千円の増額（累計 6 億 5,734 万 2 千円）

○人件費 830 万 2 千円を減額しました。

<道路橋りょう費関係>

○町道の補修工事費 4,400 万円を追加しました。

道路維持費内訳

単位:千円

地図 番号	路 線 名	区 分	業 務 内 容	事業費
①	町道荒倉幸内原線	排水工	施工延長L=55m 排水工L=55m 集水樹工N=6箇所	6,000
②	町道原町西付線	排水工	施工延長L=100m 排水工L=100m 舗装工A=300㎡	7,500
③	町道大南岩谷口線	排水工	施工延長L=30m 排水工L=30m 集水樹工N=2箇所	4,500
④	町道客天神線	排水工	施工延長L=125m 排水工L=125m 集水樹工N=5箇所	15,500
⑤	町道大南大岩橋線	排水工	施工延長L=40m 排水工L=40m 集水樹工N=2箇所	5,000
⑥	町道新高線他1線	排水工・路側工	施工延長L=30m 排水工L=15m 路側工L=15m 集水樹工N=2箇所	5,500
合 計				44,000

<都市下水路費関係>

○八倉樋門建屋内に設置されているゲート開閉装置のエンジン排気管に、アスベストの使用が疑われるため分析調査を実施します。委託料 8 万 8 千円を追加しました。

<住宅管理費関係>

○入居者の退去により空き部屋となった川下住宅の内部修繕を行います。また、その他の町営住宅においても、入居者の生活に支障をきたしている箇所の修繕を行います。修繕料 541 万 5 千円を追加しました。

町営住宅修繕料内訳

単位:千円

修 繕 内 容	団 地 名	事業費
入居者退去に伴う内部修繕	川下団地	2,000
内部修繕	五本松団地、大南団地、大内野団地、平団地	800
水栓修繕	宮内団地、五本松団地	300
電気温水器修繕	大南団地	2,315
合 計		5,415

○避難路等に面し、安全対策が必要とされたブロック塀等の安全対策工事の一部を補助していますが、相談件数が多く予算不足が見込まれるため、ブロック塀等安全対策事業補助金 180 万円を追加しました。

9 款 消防費 112 万 4 千円の増額（累計 4 億 5,972 万 8 千円）

○財源組替 250 万円

<消防施設費関係>

○各行政区が管理するホースや管槍等の消火栓物品整備に対し、支援を行うための在庫に不足が見込まれるため、追加購入します。消耗品費 38 万 5 千円を追加しました。

消防施設総務費内訳		単位:千円
項 目	補 正 額	備 考
需用費(消耗品費)	253	消火栓用ホース10本
	132	管槍10本
合 計	385	

○経年劣化等により修繕が必要となった消防団施設を修繕します。修繕料 73 万 9 千円を追加しました。

消防団施設等管理事業内訳		単位:千円
項 目	補 正 額	備 考
需用費(修繕料)	477	第5分団詰所・車庫雨樋修繕
	262	第6分団ホース乾燥柱ロープ交換
合 計	739	

10 款 教育費 3,709 万円の増額（累計 9 億 4,975 万 4 千円）

○人件費 309 万 8 千円を増額しました。

<事務局費関係>

○保護者の経済的負担軽減を図るため、新型コロナウイルス感染症の影響により修学旅行の参加辞退やキャンセルが発生した場合のキャンセル料等に対し、支援を行います。修学旅行予約変更料支援事業交付金 172 万 4 千円を追加しました。

<公民館費関係>

○新型コロナウイルス感染症対策として、中央公民館体育館に換気用扇風機 4 台を整備します。庁用器具購入費 4 万 1 千円を追加しました。

<体育施設費関係>

○老朽化により廃止した岩谷ロプールを解体します。解体工事費ほか関係経費 1,945 万 9 千円を追加しました。

岩谷ロプール解体工事関係経費内訳		単位:千円
項 目	補 正 額	備 考
委託料	671	解体工事監理委託
建設工事費	18,788	解体工事
合 計	19,459	

○新型コロナウイルス感染症対策として、陶街道ゆとり公園体育館に換気用扇風機 6 台を整備します。庁用器具購入費 6 万 1 千円を追加しました。

財源は、次のとおりです。

- **国支出金 1,028 万 2 千円**
 - ・母子保健衛生費国庫補助金 5 万 2 千円
 - ・地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 773 万円
 - ・社会資本整備総合交付金 250 万円
- **県支出金 4,706 万 2 千円**
 - ・新規就農総合支援事業費補助金 211 万 2 千円
 - ・えひめ消費活性化支援事業補助金 4,450 万円
 - ・ブロック塀等安全対策事業費補助金 45 万円
- **諸収入 2 万 6 千円**
 - ・シルバー人材センター上下水道電気等使用料 2 万 6 千円
- **町債 150 万円**
 - ・緊急防災・減災事業債 150 万円
- **一般財源 4 億 196 万 8 千円**
 - ・普通交付税 5,074 万 7 千円
 - ・繰越金 3 億 5,122 万 1 千円

2 債務負担行為補正

○砥部町高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画を2か年で策定するにあたり、債務負担行為を設定します。

単位:千円		
事 項	期 間	限 度 額
砥部町高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画策定業務委託料に対する債務負担	令和5年度	2,415

3 地方債補正

○円安及びロシアのウクライナ侵攻に端を発した世界情勢不安等に伴う輸送網の混乱・輸送コスト増等による建築資材等の不足・高騰による庁舎非常用発電機増設工事費の増額に対応するため、緊急防災・減災事業債 150 万円を追加しました。

今年度の起債予定額は次のとおりです。

令和4年度起債限度額

単位:千円

起債の目的	現計予算	補正額	補正後
公共事業等	67,900		67,900
公共施設等適正管理推進事業	18,000		18,000
一般単独事業	95,500		95,500
緊急防災・減災事業	12,300	1,500	13,800
庁舎非常用発電機増設工事	12,300	1,500	13,800
過疎対策事業	126,100		126,100
臨時財政対策債	240,000		240,000
合 計	559,800	1,500	561,300

第3 特別会計補正予算

1 国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）（事業勘定）

2万6千円追加し、累計23億6,105万4千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費（一般職）2万6千円を追加しました。

2 国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）（直営診療施設勘定）

148万円追加し、累計5,526万9千円となりました。内容は次のとおりです。

○発電にかかる燃料単価高騰に伴う高圧電気料金の値上げにより、国保診療所電気代に不足が見込まれるため、光熱水費5万円を追加しました。

※全額、一般会計からの繰入金を充当します。

○新型コロナウイルス感染症対策として、国保診療所トイレ手洗い等を自動水栓化します。
工事請負費143万円を追加しました。

※全額、一般会計からの繰入金を充当します。

3 介護保険事業特別会計補正予算（第1号）（保険事業勘定）

5,555万1千円追加し、累計23億4,885万3千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費（一般職）333万3千円を減額しました。

※財源として充当していた国の地域支援事業総合事業以外の地域支援事業交付金82万7千円、
県の地域支援事業総合事業以外の地域支援事業交付金41万4千円、一般会計繰入金160万円
を減額し、介護保険事業運営基金からの繰入金14万7千円を追加しました。

介護保険特別会計(保険事業勘定)人件費補正

単位:千円

介護保険特別会計（保険事業勘定）人件費補正								単位：円				
款	項	目	細目	事業名	予算現額	補正額		財 源 内 訳				
								国支出金	県支出金	繰入金	その他	一般財源
4	3	1	51	人件費（一般職）	15,777	△ 3,426	予算現額	5,034	2,516	5,214		3,013
							増 減	△ 862	△ 431	△ 1,494		△ 639
							補正後	4,172	2,085	3,720	0	2,374
4	3	3	51	人件費（一般職）	9,065	93	予算現額	3,490	1,745	1,745		2,085
							増 減	35	17	41		0
							補正後	3,525	1,762	1,786	0	2,085
合計					24,842	△ 3,333		△ 827	△ 414	△ 1,453	0	△ 639

○次の事業で財源組替を行いました。

介護保険特別会計(保険事業勘定)財源組替一覧

単位:千円

款	項	目	細目	事業名	予算現額	組替額		財 源 内 訳					備 考
								国支出金	県支出金	繰入金	その他	一般財源	
1	1	1	1	一般管理費	1,766	146	予算現額	0	0	1,766		0	一般会計からの繰入金を減額し、国の介護保険事業補助金を増額
							補正後	146	0	1,620		0	
							増 減	146	0	△ 146	0	0	
4	1	1	1	訪問型サービス	20,630	4,166	予算現額	5,157	2,578	2,578	5,570	4,747	一般財源を減額し、国の保険者機能強化推進交付金を増額
							補正後	9,323	2,578	2,578	5,570	581	
							増 減	4,166	0	0	0	△ 4,166	
4	1	1	2	通所型サービス	39,527	4,878	予算現額	9,881	4,940	4,940	10,672	9,094	一般財源を減額し、国の介護保険保険者努力支援交付金を増額
							補正後	14,759	4,940	4,940	10,672	4,216	
							増 減	4,878	0	0	0	△ 4,878	
合計					61,923	9,190		9,190	0	△ 146	0	△ 9,044	

○介護保険事業運営基金積立金を 4,759 万 5 千円追加しました。

※全額、前年度繰越金及び過年度分支払基金交付金追加交付分を充当します。

○前年度交付金等について、実績等に伴う超過交付分を返還するため、返還金 1,128 万 9 千円を追加しました。

※全額、前年度繰越金を充当します。

4 債務負担行為補正

○砥部町高齢者福祉計画及び第 9 期介護保険事業計画を 2 か年で策定するにあたり、債務負担行為を設定します。

単位:千円

事 項	期 間	限 度 額
砥部町高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画策定業務委託料に対する債務負担	令和5年度	2,415

5 介護保険事業特別会計補正予算(第1号)(介護サービス事業勘定)

11 万 5 千円追加し、累計 4,291 万 6 千円となりました。内容は次のとおりです。

○介護職員の処遇改善のために 10 月サービス提供分から介護報酬の 1.1%の加算が新設されるに伴い、砥部町高齢者生活福祉センターでのデイサービス事業運営を委託している社会福祉法人に対し、当該加算分を支払います。委託料 11 万 5 千円を追加しました。

6 とべ温泉特別会計補正予算（第1号）

77 万円追加し、累計 5,539 万 6 千円となりました。内容は次のとおりです。

○新型コロナウイルス感染症対策として、とべ温泉トイレ手洗い等を自動水栓化します。工事請負費 77 万円を追加しました。

※全額、一般会計からの繰入金を充当します。

7 下水道事業会計補正予算（第1号）

（1）公共下水道事業

<収益的支出>

収益的支出を 237 万 8 千円追加し 3 億 4,371 万 1 千円となりました。内容は次のとおりです。

下水道収益的支出				単位:千円
科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 下水道事業費用	341,333	2,378	343,711	
第1項 営業費用	339,719	2,378	342,097	
第2目 処理場費	86,628	2,271	88,899	動力費(光熱水費)増額 1,721 自動水栓化工事 550
第4目 総係費	65,257	107	65,364	アンケート郵送料
合 計	341,333	2,378	343,711	

○発電にかかる燃料単価高騰に伴う高压電気料金の値上げにより、浄化センター電気代に不足が見込まれるため、動力費 172 万 1 千円を追加しました。

○新型コロナウイルス感染症対策として、浄化センタートイレ手洗い等を自動水栓化します。工事請負費 55 万円を追加しました。

○汚水処理施設整備構想の見直しに伴い、下水道未整備区域の住民に対してアンケート調査を実施します。通信運搬費 10 万 7 千円を追加しました。

<資本的支出>

資本的支出を 54 万 7 千円減額し 5 億 1,089 万円となりました。内容は次のとおりです。

下水道資本的支出				単位:千円
科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 下水道資本的支出	511,437	△ 547	510,890	
第1項 建設改良費	367,368	△ 547	366,821	
第1目 施設建設改良費	367,235	△ 547	366,688	人件費 △1,847 水道管移設工事負担金 1,300
合 計	511,437	△ 547	510,890	

○人件費（一般職）184 万 7 千円を減額しました。

○下水道管渠布設工事の支障となる水道管の移設工事負担金を水道事業会計に支払います。負担金 130 万円を追加しました。

※財源として、下水道事業債 120 万円を充当します。

(2) 農業集落排水事業

<収益的支出>

収益的支出を 8 万 2 千円追加し 2,999 万 2 千円となりました。内容は次のとおりです。

下水道収益的支出

単位:千円

科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 下水道事業費用	29,910	82	29,992	
第1項 営業費用	28,767	82	28,849	
第6目 資産減耗費	0	82	82	総津処理施設流量調整槽水位計除却費
合 計	29,910	82	29,992	

○総津地区処理施設の流量調整槽水位計が故障したため取り替えることに伴い、資産の残存価額について除却処分を行います。固定資産除却費 8 万 2 千円を追加しました。

<資本的支出>

資本的支出を 81 万 4 千円追加し 1,347 万 4 千円となりました。内容は次のとおりです。

下水道資本的支出

単位:千円

科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 下水道資本的支出	12,660	814	13,474	
第1項 建設改良費	0	814	814	
第1目 施設建設改良費	0	814	814	総津処理施設流量調整槽水位計取替工事
合 計	12,660	814	13,474	

○総津地区処理施設の流量調整槽水位計が故障したため取り替えます。工事請負費 81 万 4 千円を追加しました。

(3) 浄化槽事業

<収益的支出>

収益的支出を 1,324 万 8 千円減額し 9,409 万 4 千円となりました。内容は次のとおりです。

下水道収益的支出

単位:千円

科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 下水道事業費用	107,342	△ 13,248	94,094	
第1項 営業費用	100,899	△ 13,248	87,651	
第4目 総係費	37,334	△ 13,248	24,086	一般職及び会計年度任用職人件費
合 計	107,342	△ 13,248	94,094	

○人件費（一般職及び会計年度任用職）1,324 万 8 千円を減額しました。

8 水道事業会計補正予算（第2号）

<収益的支出>

収益的支出を 1,304 万 2 千円増額し 3 億 2,773 万 3 千円となりました。内容は次のとおりです。

水道収益的支出

単位:千円

科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 水道事業費用	314,691	13,042	327,733	
第1項 営業費用	292,600	13,042	305,642	
第1目 原水及び浄水費	38,805	3,235	42,040	動力費(第3・第4水源地)
第2目 配水及び給水費	51,014	1,565	52,579	動力費(川井ポンプ場)
第3目 受託工事費	6,287	6,645	12,932	開発等に伴う受託工事費
第5目 総係費	37,553	1,597	39,150	料金改定に伴うシステム改修
合 計	314,691	13,042	327,733	

○発電にかかる燃料単価高騰に伴う高压電気料金の値上げにより、第3・第4水源地及び川井ポンプ場の電気代に不足が見込まれるため、動力費 480 万円を追加しました。

○宅地開発に伴う引込配管布設工事などの増加により受託工事費に不足が見込まれるため、工事請負費 664 万 5 千円を追加しました。

○コロナ禍における物価高騰対策として、6 か月分（10 月から 3 月請求分）の水道基本料金を免除します。

※免除に伴う減収分は、全額、一般会計からの負担金で対応します。

水道基本料金免除(10月～3月請求分)

口径(mm)	基本料金(円)	検針見込件数(件)	検針回数(回)	免除金額(円)
13	1,910	7,274	3	41,680,020
20	2,570	413	3	3,184,230
25	3,780	74	3	839,160
30	4,840	44	3	638,880
40	9,060	51	3	1,386,180
50	11,550	16	3	554,400
75	24,040	3	3	216,360
150	51,120	2	3	306,720
合計				48,805,950

○物価高対策に伴う基本料金免除及び令和 5 年 4 月からの料金改定に対応するため、料金システムを改修します。委託料 159 万 7 千円を追加しました。

※財源として、一般会計からの負担金 70 万円を充当します。

＜資本的支出＞

資本的支出を 130 万円追加し 4 億 2,879 万 7 千円となりました。内容は次のとおりです。

水道資本的支出

単位:千円

科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 水道資本的支出	427,497	1,300	428,797	
第1項 建設改良費	283,950	1,300	285,250	
第1目 給配水施設改良費	277,158	1,300	278,458	公共下水道管渠布設に伴う水道管移設工事
合 計	427,497	1,300	428,797	

○重光地区において、公共下水道管渠布設工事の支障となる水道管の移設工事を行います。

工事請負費 130 万円を追加しました。

※全額、公共下水道事業会計からの繰入金を充当します。

R4.9月補正 施工箇所等位置図



道路維持費



土地改良諸費



水道事業会計

公共下水道管渠布設に伴う水道管移設工事

農地中間管理機構関連支障木撤去（委託）

① 町道荒倉幸内原線（工事）

② 町道原町西付線（工事）

③ 町道大南岩谷口線（工事）

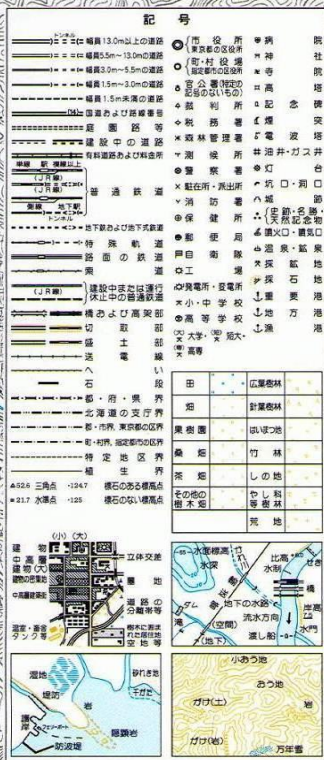
④ 町道客天神線（工事）

⑤ 町道大南大岩橋線（工事）

R4.9月補正
施工箇所等位置図(2)



⑥ 町道新高線他1線（工事）



1 : 50,000